

**2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス**

記 号	R2025EK72
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	衛生管理（公衆衛生・環境衛生、感染症）
担 当 者	長谷部 浩三
区 分	必修
授 業 形 式	講義
開 講 年 次	2年次（前・後期）
授業時間(単位)	60 時間 (2 単位)

教科書（発行所）	衛生管理（公益社団法人 日本理容美容教育センター）
----------	---------------------------

授業の概要	衛生管理のうち、公衆衛生、感染症等について知識技術を習得する。		
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする。		
	時間	50 分間	
	内容	教科書の内容を中心に、理・美容師国家試験過去問題や教材プリントなどより出題する。	
	合否	100 点満点中 60 点をもって合格とする。	
評価方法	授業時間の履修と期末考査の合格及び添削課題合格をもって単位取得とする。 成績評価は、定期考査の状況によるものとする。 100 点満点中 60 点をもって合格とする。		
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100 点    B:80~89 点    C:70~79 点    D:60~69 点    E:追・再試験合格者 F:59 点以下    放棄:0 点		

実務経験のある教員による授業	—				
実 務 経 験	—				
実務経験の活かし方	—				

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	衛生管理	担 当	長谷部 浩三
-----	------	-----	--------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	3編 1章感染症の総論 1節 人と感染症 1 疫病の歴史～3 感染症の分類 (①法律上の分類)	P82～90
2	②病原体の身体への侵入・媒介経路～③病原体別による分類	P91～93
3	2節病原微生物 1 微生物の種類～3 微生物の構造	P94～97
4	4 微生物の増殖と環境の影響	P97～99
5	3節 感染症の予防 1 微生物の病原性～3 常在細菌叢	P100～104
6	4 免疫と予防接種～5 感染症の発生要因 (①感染源)	P104～106
7	②感染経路～③宿主感受性	P108～111
8	6 感染症予防の3原則	P111～114
9	2章 感染症の各論 1節 理容・美容と感染症 2節 主な感染症 1 空気・飛沫を介して感染する感染症	P115～127
10	2 飲食物を介して感染する感染症～3 血液を介する感染症	P128～135
11	4 動物を介する感染症 3節具体的な対策の例 1 標準予防策～4 嘔吐をした客への対応	P135～142
12	3編感染症まとめ、演習 (1章 感染症総論)	P82～114
13	3編感染症まとめ、演習 (2章 感染症各論)	P115～142
14	3編感染症まとめ、演習	P82～142
15	期末試験解説	

R2025EK72

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	衛生管理	担 当	長谷部 浩三
-----	------	-----	--------

(2年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	1編、1章公衆衛生の概要 1節 公衆衛生の意義と課題～ 4節 保健所と理・美容業	教科書 P8～20
17	2章 保健 1節 1保健 1母子保健①母子保健と統計～ ③母子の健康管理	P21～24
18	2成人・高齢者保健 ①わが国における死亡率の低下～ ④健康増進対策	P25～29
19	⑤がん～⑩1 アルコール	P31～36
20	⑪身体活動・運動～⑫老人の保健と福祉 3精神保健①精神保健の概要～③地域精神保健福祉活動	P36～42
21	2編 1章 環境衛生 1節環境衛生の概要 1環境衛生の内容～ 3環境衛生活動	P44～49
22	2節 空気環境 1空気と環境～2温度、湿度、気流と健康	P50～58
23	3節 衣食住と健康 1衣服の衛生～2住居の衛生	P59～69
24	4節 上・下水道と廃棄物 ～6節 公害と環境保全	P70～80
25	1編公衆衛生のまとめ・演習	P8～42
26	2編環境衛生のまとめ・演習	P44～80
27	1編・2編のまとめ・演習	P8～80
28	1編・2編のまとめ・演習	P7～80
29	3編（感染症）のまとめ・演習	P82～140
30	期末試験問題の解説	

R2025EK72